

女性による
女性のための
相談会

Consultation for women, by women



パープルオレンジリボンは、女性に対する暴力根絶運動の「パープル・リボン」と、
子どもへの虐待防止運動の「オレンジ・リボン」のふたつを合わせた運動のシンボルカラーです。

The Purple & Orange Ribbon is a combination of the symbol colors
of the two campaigns for women and children.

コロナ禍における 女性たちの連帯

松元ちえー ジャーナリスト
メディア協同組合 アンフィルター
女性による女性のための相談会実行委員

背景 -

- 女性不況 -
- 女性のニーズに応じてこなかった従来の相談会
- 困窮女性が抱える困難
 - 他者の世話をするよう期待され／期待されていると感じる
 - 困難を抱えているという意識の欠落
 - 支援を求めるまでに至らない／求めてもいいんだ、という意識もない
 - 家族の世話や義務的役割や家庭内での暴力など、外的内的要因のために支援にたどり着けない

38.3%
日本の非正規労働者割合
うち、68.1%
女性非正規労働割合



82.6%
年収200万円以下
で働く
女性非正規労働割合



相談会 - 2021年3月&7月

- およそ60人の女性が実行委員会を結成
(市民団体、労働組合、労働弁護団など、専門性をもつメンバーが結集)
- 生花、食糧品 (生野菜、果物、白米など)、生理用品、被服...
- 託児サービス
- 暖かい飲み物 & 食べ物
- 相談ブース -
(仕事、住まい、家族/家庭、DV、子育て、心と体の健康、妊娠)



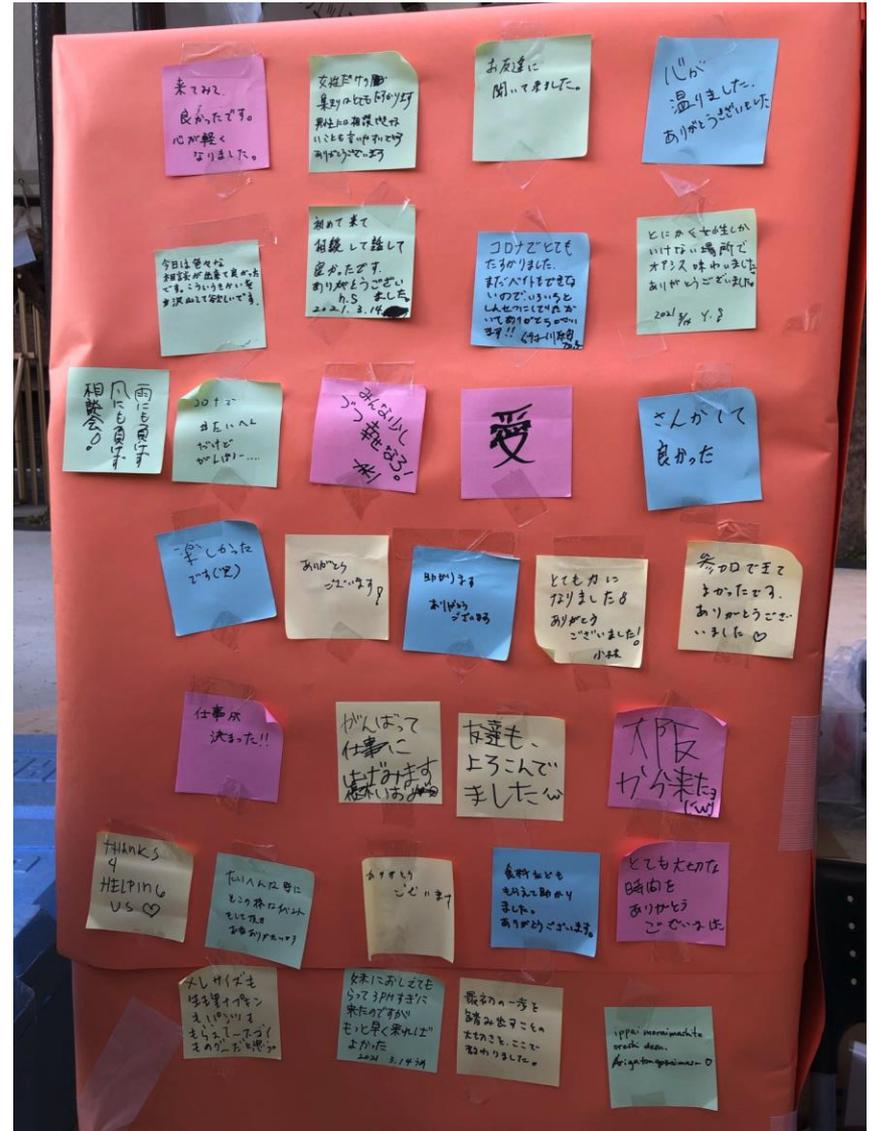
結果 --

- 暴力（性暴力、虐待など）
 - ⇒ 3人に1人の女性 (UN Women 2020)
 - ⇒ 精神疾患 & 精神不調
- 不安定な生活
 - ⇒ 1) 労働問題（短期雇用、低賃金）
 - ⇒ 2) 暴力やハラスメント
- 孤独、孤立
 - ⇒ 自殺率の増加（前年比+923）



感想 --

- ❑ みなさんのおかげで生きることができています。笑顔と健康を取り戻すことをがんばってどん底から這い上がりたいたいと思えるようになりました。
- ❑ ずっと一人で悩んでいたので、話ができてよかったです。
- ❑ この社会で居場所を感じられずにいました。問題が複雑すぎて一人で背負いきれない状況。みなさんが一緒に考えてくれて助かりました。
- ❑ とにかく女性しかいない場所でオアシスを味わいました。
- ❑ とても力になりました。
- ❑ 最初の一步を踏み出すことの大切さを教わりました。
- ❑ 女性だけの集まりはとても助かります。男性には相談できないことも言いやすいです。



結論 --

- ✓ 女性にとって安心・安全な場所
- ✓ 女性による女性のための相談会のようなアクションや支援活動が、女性たちをエンパワーし、さらに彼女たちのパワーを必要としている女性たちに届けるという力のサイクル
- ✓ 女性が勇気付けられる草の根の運動
=> 全国に波及
- ✓ 女性の連帯 => コロナ禍にとどまらず、各方面に拡大

